



島特だより 第3号

令和4年7月13日(水)
県立島尻特別支援学校
八重瀬町字友寄160
編集責任者 中山充雄

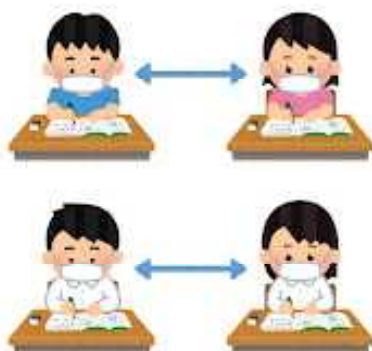
～新型コロナウイルス感染症拡大防止と学校運営～

令和4年度は、4月7日(木)の始業式に始まり新型コロナウイルス感染症対策のため、あいさつ等は事前に動画を録画し各学級ごとにTVやiPadを活用してオンデマンドで実施しました。入学式は、4月11日(月)に執り行われましたが、三密(密集・密接・密閉)対策をしながら学部別の分散による入学式となりました。

現在も、新型コロナウイルス感染症対策にともなう「コロナ感染症拡大警報(7月11日(月)～7月24日(日))」の通知もあります。校内における現状は、感染や接触等による出席停止の児童生徒の報告もあり、学校行事の縮小や中止等もありますが、「教育活動がストップしないようにするにはどうすればいいか!」と感染予防を徹底しながら7月22日(金)には、1学期終業式(オンデマンド開催)を予定しています。1学期の終業にあたり各学部ごとに1学期を振り返り報告したいと思います。 校長 中山充雄

【幼小学部】

幼稚部では、「遊び」を通して心身の成長を促しています。幼児の自主性を大切に、親子共学のもと遊具やぬたくり、水遊び(プール)等を通して学校生活を楽しんでいます。また、2学期以降は、やえせ北保育園と定期的に交流を計画し、集団での遊びの中で社会性を身につけるようにしていく予定です。



小学部では、将来の自立や社会参加に向けて、生活・国語・算数・音楽・図画工作・体育・道徳科・外国語活動・特別活動・自立活動など、各教科等の指導を中心に学習を行っています。また、訪問教育等では、自立活動の指導と生活の流れに沿った日常生活の指導。具体的な活動や体験等を通じた学習活動(生活単元学習等)を通して、生活に必要な習慣や技能並びに主体的に活動できる力を育む指導を行っています。新型コロナウイルス感染症対策をしながら、学部行事や交流学习に取り組んでいます。4～6年生は白川小学校とリモートによる交流(7月)を計画しています。火災避難訓練や交通安全教室等は行事としてではなく、各学級で取り組みました。また、6月の授業参観は2日間を設定し、参観時間を30分程度として取り組みました。2学期以降は、5年生の宿泊学習、6年生の修学旅行、学習発表会等が予定されており、希望する児童を対象に居住地校交流、各学年の校外学習等も計画しています。

幼小学部主事 玉寄浩司

【中学部】

中学部では、将来の自立や社会参加に向けて国語・数学・理科・社会・英語・保健体育・音楽・美術・職業家庭等、各教科等の指導を中心に学習を行っています。また、基本的生活習慣の確立を目指した日常生活の指導、社会を知り生活を楽しむ力を育む生活単元学習といった各教科等を合わせた指導も行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら活動内容や実施方法を工夫して、少しずつ学部行事が再開できるように取り組んでいます。1学年は6月10日(金)に平和祈念資料会館で平和学習を実施し、3学年は6月14日(火)に糸満市の「社会福祉法人たまん福祉会」を見学し、進路学習を実施しました(2学年の宿泊学習は中止)。

2学期以降は、南風原中学校との交流学习(1・2年)、校内陸上競技大会、修学旅行(3学年)、校内マラソン大会、学習発表会等が予定されており、希望生徒対象の居住地校交流、各学年の校外学習等も計画しています。

中学部主事 佐次田隆幸



【高等部】

高等部では、卒業後の生活を見据えた日々の学習活動を基本に、就業体験学習・校内実習や修学旅行、校内陸上や特体連（体育大会・駅伝大会）、その他行事を計画・実施する予定です。今年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、修学旅行を2、3年生、それぞれの学年毎に11月と12月に実施する予定です。また前年度は、新型コロナウイルス感染症対策で交流学習（南部農林高等学校）も中止になりましたが、今年度は、2学年の生徒が5月に交流学習を行うことができました。本校の生徒も南部農林高等学校の生徒たちも久しぶりの交流を楽しく過ごすことができ、有意義な交流活動になりました。また7月にも第2回目の交流を予定しています。現在、新型コロナウイルス感染拡大が継続しており、なかなか学年・学部の集会や授業、各行事等に制限が多くありますが、感染対策を行いながらできる限り実施できるように取り組んでいきたいと考えています。

主な学部行事として1学期は、平和学習（校外学習中止、校内で折鶴づくりやビデオ学習）、就業体験学習、交流学習は実施しました。

2学期は、校内陸上競技大会、特体連体育大会、就業体験、修学旅行（2、3年生）、校内マラソン大会を予定しています。

今後も、高等部教職員一同は教育目標達成のため指導・支援を行っていきます。更に今年度より一部変更した教育課程（合わせた指導から教科指導）の充実・改善や、全体研修において「授業改善」に向け継続して取り組んでいきます。

高等部主事 久高将貴



～1学期のPTA活動について～

令和4年度も感染症対策を行いながらどのような活動ができるか試行錯誤しながらスタートしました。PTA総会も書面開催ながら多くのご質問やご意見があり、幼児児童生徒のためにできることは何かという保護者の皆様の関心の高さを感じました。

また、3年ぶりの進路講話は、定員30名に対して、参加希望者56名という多くの参加希望者があり、泣く泣く卒業間近の高等部3年生の保護者から優先させていただきました。講師には溝口哲哉氏をお招きし、障がい福祉サービスについてお話をいただきました。事前に受けていた質問にも講話の中で丁寧にお答えしてもらいました。

スポーツレクとして、車いすの人も一緒に参加できる「ボッチャ」を初の試みとして計画しましたが、感染拡大防止のため中止となりました。参加を希望された保護者からは、交流を図りたいという保護者の思いの強さに温かさを感じました。8月には沖縄県特別支援学校PTA連合会主催によるソフトバレー大会も予定（現在開催について審議中）されています。

2学期もPTA作業や秋祭りなども予定されていますので、ご協力よろしくお願い致します。

PTA担当 小学部教諭 富里玲雄



～第10回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテスト「銀賞」受賞～

去った6月25日(土)に那覇市首里公民館において開催されました沖縄県高等学校文化連盟主催の「第10回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテスト(三線部門)」へ、高等部1年2組の山川悠心(やまかわ ゆうしん)さんが出場しました。

特別支援学校だけでなく、普通高校の高校生も参加し、更に高校2～3年生も多いコンテストでした。課題曲である「かぎやで風節」を本人は「緊張した～」と言いながらも堂々と演奏を行い、みごと『銀賞』を受賞することができました。「次年度は『金賞』を目指し頑張る!!」と、すでに前を向いてやる気に満ちあふれています。今後の活躍にも期待したいです!

多くの先生の協力があり、コンテストへの出場ができました。ありがとうございました!

高等部教諭 與那嶺 伶



～令和4年度 第1回学校評議員会開催～

7月5日(火)に本校会議室において令和4年度第1回学校評議員会が開催されました。今年度の評議員は仲地宗善(施設代表)、大城徹彦(本校13代校長)、金城広樹(地域の友寄自治会長)、佐藤香菜子(就労支援「AICO」サービス管理責任者)、金城幸子(本校PTA会長)の5名にお願いし、委嘱状の交付を行いました。残念ながら仲地評議員・金城幸子評議員におかれましては所用により参加できませんでした。(資料については郵送にて事前に配布しております。)当日の会の中で、校長より学校経営方針の説明や各学部の1学期の様子について報告が行われ、参加された3名の評議員から学校運営について助言を頂きました。

大城徹彦評議員



佐藤香菜子評議員



金城広樹評議員



| 日 | 曜日 | 令和4年6月 行事予定 |
|----|----|--------------------------------------|
| 7月 | | |
| 22 | 金 | 1学期終業式 ※給食あり 通常日課 |
| 8月 | | |
| 29 | 月 | 小学部 2学期始業式 ※29日～31日 給食なし 11:55 下校 |
| 9月 | | |
| 1 | 木 | 幼中高等部 2学期始業式 ※給食あり 通常日課 |

～編集後記～

「新型コロナウイルス感染症」において、現在もウイルスへの感染対策が求められています。観光立県としての沖縄県の経済を維持しつつも、学校においては幼児児童生徒等の子ども達だけでなく、家族の方々の健康を保障するため、各家庭において健康観察や接触者等の対応では出席停止の扱いで各家庭へ協力をお願いしています。今後も続く感染対策ではありますが、ご理解とご協力をお願いします。